



# 玉江の教育

令和4年8月発行  
鹿児島市立玉江小学校  
第5号

玉江小学校だより

ホームページURL <http://www.keinet.com/tamaes/>

## これから100年生きる児童に向けて…Society (ソサエティ) 5.0社会の創り手に… 玉江小学校 校長 佐々木 好彦

7月20日終業式の日、ここ1・2年全てオンラインで実施していた始業式・終業式を児童代表者が話をする2学年だけ体育館に入れての体育館とオンラインのハイブリッド方式で実施をしました。カメラの前でなく多くの人前で話す機会を作りたいからです。代表の2人は、裏面で述べているとおり、聞く児童に視線を配り、ゆっくり堂々と訴えるように発表しました。これぞ、目指す児童像と1学期の学びの確かさに納得することでした。

儀式では校長の話の時間を設けてもらっています。本来なら、終業式では、1学期の学習の価値付けと夏休みに向けての心構え等を話すべきところですが、日頃じっくりと子供たちに話す機会がとれないため、パワーポイントによるプレゼンテーションをしながら、学年ごとの1学期の成長の確認とこれから子供たちが生きていく社会について話をしました。ちなみに、夏休みの生活の仕方については、私の話の後、生徒指導主任と養護教諭からそれぞれの専門性を生かして、分かりやすく具体的話をさせていただきました。

「107歳」この年齢は何を示すかお分かりですか？現在の1年生の平均寿命は、107歳になるであろうと予測されています。これから100年生きていく子供たちの「これからの生活」について、話題を広げました。私の60年弱の人生の中で大きく変わってきたものの代表として電話機を例に出して映像を見せました。黒のダイヤル式電話機、公衆電話も赤色のダイヤル式、そのうちにプッシュホン式が出てきて、子機が付いたものも誕生。それらはすべて固定電話。移動式は、小学生の頃、大会社の高級社長車に装備されているといったイメージでした。持ち運びができる携帯電話としては、肩掛け式の大きな機器から有線でつながった受話器式→一時お笑いで使われた手で持てる一体式の電話機→ガラケーと呼ばれる携帯電話→スマートフォンとわずか50年くらいの間に劇的に変化してきている現状を見せ、社会は刻々と変化しているのだということを伝えました。

ここ最近のこととして、「次の仕事は皆さんが大人になった時にあると思いますか？」と問いかけて、レジ係→セルフレジ(自動精算機)、受付係→ロボット(タブレット活用)、自動車の組み立て・塗装工場→工業用ロボット(ここまでは実現されているもの)そして、宅配便の配達を問いにして、政府広報「これを見れば、未来がもっと楽しくなる」の動画を見せました。この中では、「Society 5.0」(ソサエティ5.0)の世界が次々と登場します。ドローン宅配、AI家電(話をする冷蔵庫)、パソコン・センサーと連動させての遠隔診療、無人トラクター等を活用したスマート農業、そして、無人走行バス。子供たちが大学生、社会人になる頃には実現しているであろう世界が描かれています。つまり、子供たちが大人になる頃には、AI(人工知能)の急速な発達の中で、先ほど挙げたレジ係、受付係、同じことを繰り返すような工場での仕事、宅配便の配達等をはじめ、銀行員、電車・バス等の運転手、レストランの料理人等も高い確率でいらなくなってくるであろうとされています。

2020年(令和2年)度から施行されている小学校学習指導要領の前文には、「一人一人の児童が(中略)多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにすることが求められる」と記述されています。国際化も含めまさに様々な社会的変化の激しい社会を生き抜いていかなければならない子供たち。未来が、とっても楽しみです。その未来を楽しむためには、今、小学生時代にどんな学びをしておかなければならないのか？続きは、2学期始業式でお話をしますとまとめました。

そのプレゼンづくりに四苦八苦しているここ数日です。



# 1学期終業式

7月20日(水)、1学期の終業式が体育館並びに各教室で実施されました。

児童代表のあいさつを行う学年の2年生と5年生が新型コロナウイルス感染拡大防止の対応を徹底しながら体育館に集まり、その他の学年は各教室で動画配信を視聴しました。

代表児童のあいさつでは、2年生の福元希美(のぞみ)さんと5年生の田中映衣(えい)さんが、1学期にできるようになったことや夏休みにがんばりたいことなどを、原稿を暗記して、聞いている友達を見ながら問いかけるように順序よく分かりやすく話しました。思いが伝わるすばらしい発表でした。



## おいしい給食はどのようにして作られる? ~給食室見学会~

夏休みに入った7/25、7/26の2日間、給食室の先生方の企画により学級限定で給食室の見学会が実施されました。普段おいしくいただいている給食はどのようにして作られているかを詳しく学ぶことができました。

窯の大きさやしゃもじで混ぜるときの重さ、食器などの洗浄作業の大変さ等を実際に体験を通して学びました。

給食を作ってください先生方の思いを感じながら、2学期からの給食がますます楽しみです。



## お魚講座開催

8月1日(月)出校日の午後から第1理科室で家庭教育学級「お魚講座」が開催されました。鹿児島大学水産学部の先生方に講師としてお越しいただきました。今年度は、参加人数を制限し、約30名の親子の参加で、未利用魚についてや錦江湾の水産生態系等について、楽しく、そして詳しく学ぶことができました。「ナミクダヒゲエビ」について、からだの仕組みやオス・メスの見分け方など実物を通して理解を深めることができ、魚に対する親しみが深まる時間となりました。



オスかな?メスかな?

## 9月の主な行事予定

- 1日(木) 2学期始業式  
PTA登校見守り(~10日)
- 2日(金) 三校PTAあいさつ運動  
下校指導
- 5日(月) 教育実習(~9/27)(~10/4)
- 6日(火) 学級PTA(1・3・5年)  
集団宿泊学習説明会
- 7日(水) 学級PTA(2・4・6年)  
修学旅行説明会
- 8日(木) 下校指導
- 9日(金) 玉エコの日
- 10日(土) 土曜授業
- 14日(火) クラブ活動  
鹿大生学校体験(~16日)
- 15日(木) 下校指導
- 21日(水) クラブ活動
- 22日(木) 親子読書の日
- 27日(火) 委員会活動
- 28日(水) 修学旅行(~29日)  
PTA給食を楽しむ会
- 30日(金) 6年生教養措置日



※ 8月21日(日)に予定していたPTA愛校作業は、10月23日(日)に延期になりました。

## 受賞・入賞 おめでとうございます

「市民あいさつ運動」推進標語  
【入選】2年 久保 凜花  
「おはようのタネから生まれる えがおの花」



## 物価高騰に係る学校給食費支援補助金の交付について

保護者の負担軽減を図るため、国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、学校給食費に係る物価上昇額を補助することとし、鹿児島市教育委員会から以下のお知らせがありました。

- (1) 給食の食材料に係る物価上昇額について市から補助があること。
- (2) 補助金は、給食食材の購入に充てられること。

※ 本校の給食費の不足分につきましては、補助金で対応し、値上げは行いませんでした。